



令和6年度 下関市 市民実感調査

～皆さんのご意見を市の評価・取り組みに活かします～

アンケート調査へのご協力をお願いいたします

このアンケート調査は、『第2次下関市総合計画』に基づいて、暮らしやすく住みよいまちづくりを目指して取り組みを行っている福祉・教育・環境・産業などのさまざまな分野について、市民の皆さんがどのような実感をお持ちなのかをお聞きするものです。調査の結果は、第2次下関市総合計画の各分野における施策の成果を測る指標として活用し、今後の市政経営や行政サービスの向上につなげていきます。

より良いまちづくりを進める上で大切な調査となりますので、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

『第2次下関市総合計画』は、下関市ホームページでご覧いただけます。

(<https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/1/1060.html>)

■調査について

○このアンケート調査は、18歳以上の市民の皆さんの中から無作為に抽出した2,500人の方を対象に調査票をお送りしています。

○無記名でお答えいただき、すべて統計的に処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることはありません。

○この調査による集計結果は、第2次下関市総合計画の進捗管理や、今後の市政経営に活用します。

■ご記入に当たってのお願い

○このアンケートは、封筒の宛名となっている方がお答えください。

○調査票や返信用封筒には、お名前や住所を記入していただく必要はありません。

○回答をお願いする方は無作為に抽出していますので、市から電話や訪問等により個別にお問い合わせをすることは一切ありません。

○回答は直接この調査票に記入いただく方法とWebで回答いただく方法があります。

○直接この調査票に記入いただく場合は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに

令和6年7月5日（金）までに郵便ポストに投函してください。

○Webで回答いただく場合は、以下のアドレスまたはQRコードからアクセスし、

令和6年7月5日（金）までに回答してください。

<https://forms.office.com/r/ywnTmQvDT2>



■この調査に関するお問い合わせ先

〒750-8521 下関市南部町1番1号 市役所本庁舎5階

下関市総合政策部企画課

電話：083-231-1911

E-mail: sskikaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■調査の委託先

この調査は、一般財団法人山口経済研究所に委託して実施しています。

※このため、返信用封筒の宛先も一般財団法人山口経済研究所となっています。

このアンケートは、あなたが日常生活の中で、下関市の状況や取り組みについて感じたり、見聞きしたりする実感やイメージに基づいてお答えください。
質問は全部で42問あります。選択肢の中からあてはまる番号を1つ選んで「○」印をつけてくださ

《調査票》 問1から順にお答えください。

問1 観光地の認知度は高まっていると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問2 文化・芸術活動に関して、市民がかかわる創作活動、行事への参加、鑑賞等の機会があると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問3 あるかぼーとの開発やクルーズ客船受入など、みなとのにぎわいが創出されていると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問4 国際理解に対する市民意識が醸成され、外国人が訪れやすく、住みやすい環境づくりが進められていると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問5 新たな農業・漁業の担い手の確保・育成や農林水産物のブランド化などの取組を推進していますが、農林水産業の振興に期待できると思いますか。

1. 思う 2. 思わない 3. どちらとも言えない

問6 市内で雇用の機会が確保されていると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問7 安心して、子どもを産み、育てることができるまちであると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問8 保護者が自信と責任をもって子どもを育て、地域の誰もが教育に参加でき、学校と家庭と地域住民が互いにかかわりあう社会になっていると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問9 図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問10 子どもたち一人ひとりに「生き抜く力」が養われていると感じますか。
※「生き抜く力」とは、基礎的な知識・技能を習得し、自ら考え、判断し、表現することのできる力や他人を思いやる心、たくましく生きるための健やかな体を、バランスよく身につけることです。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問11 下関市立大学は、地元の公立大学として、市民公開講座の開催や学生の地元企業への就職、産学官連携など通じて、地域に貢献していると思いますか。

1. 思う 2. 思わない 3. どちらとも言えない

問12 日常生活の中で「人権」を大切にし、尊重しあう習慣が根付いていると思いますか。

1. 思う 2. 思わない 3. どちらとも言えない

問13 「男は仕事、女は家庭」、「男性は主要な業務、女性は補助的業務」など性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方をもっていますか。

1. もっている 2. もっていない 3. どちらとも言えない

問14 限られた資源が大切にされていると感じますか。
※下関市では、ごみの減量化への取組として4Rを推進しています。4Rとは、Reduce(リデュース/減らす)・Reuse(リユース/再利用する)・Recycle(リサイクル/再生利用する)の3Rに、下関市独自の取り組みRefuse(リフーズ/断る)を加えたものです。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問15 あなたは、現住居に安心して住めると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問16 下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じますか。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問17 地域に応じた都市機能が充実し、まちの賑わいや魅力があると感じていますか。
※都市機能:居住・商業・工業・公共公益機能など、都市的サービスを提供する機能。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらとも言えない

問18 公共交通(バス・JR)が利用しやすいと感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問19 安全で便利な道路機能が構築されていると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問20 上下水道は、市民にとって安全で、いつでも安心な生活を営むために、寄与していると思いますか。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらとも言えない |
|-------|---------|--------------|

問21 飲食店での食事、食品・生活用品、理・美容院や公衆浴場など、生活に必要な物や場所は、衛生的で安心して利用することができると思いますか。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらとも言えない |
|-------|---------|--------------|

問22 高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思いますか。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらとも言えない |
|-------|---------|--------------|

問23 障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと感じますか。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらとも言えない |
|-------|---------|--------------|

問24 あなたは、健康であると実感していますか。

- | | | |
|---------------|----------|--------------|
| 1. 実感している | 2. 概ね実感 | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり実感していない | 5. 実感しない | |

問25 健康づくりに関するサービスや医療環境が充実し、健康的な生活がしやすいと感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問26 日常生活の中で、相談できる人や機関・場所があると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問27 地域福祉を担う組織や団体の取組みは充実し、安心して生活が送れると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問28 市報やホームページなどの広報媒体によって、行政の情報が分かりやすく市民に伝わっていると思いますか。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらとも言えない |
|-------|---------|--------------|

問29 行政の電子化が進み、ホームページから行政情報を収集したり、公共施設の予約ができたりするなど、行政サービスが快適で、便利になったと感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問30 市政情報の発信と市民の声の聴取において、双方のコミュニケーションツールが充実していると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問31 都市・生活基盤において、交通・道路・河川・公園・上下水道などのインフラ環境は、利便性や防災機能が高く(ハード面)、生活全般に満足していると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問32 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問33 市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組がなされていると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問34 市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問35 市民活動・地域活動に参加したことがありますか。

- | | | |
|-------|-------|--------------|
| 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
|-------|-------|--------------|

問36 自治会活動や地域活動などを通じて、地域での支え合いを感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問37 生涯学習活動や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問38 災害時などいざという時に自治会など地域コミュニティが必要であると思いますか。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらとも言えない |
|-------|---------|--------------|

問39 安全安心で住みやすく、まちのにぎわいがあると感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問40 人のつながりを大切にし、地域の力が活きる「住民自治によるまちづくり」(まちづくり協議会)の取り組みが進んできたと感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問41 まちづくり協議会への支援や地域づくりの人材育成などをはじめとする、地域のまちづくりを推進することは重要だと感じますか。

- | | | |
|--------|---------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 感じない | 3. どちらとも言えない |
|--------|---------|--------------|

問42 市政への参加について

市民の声が届く窓口として以下の取り組みに関心がありますか。

- | | | | |
|------------------------|-------|-------|--------------|
| パブリックコメント | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 団体の要望活動 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 市議会や議員の活動 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 市ホームページ
「市長へのeメール」 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 市ホームページ
「各課問合せフォーム」 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |

上記の取組みに参加したことがありますか。

- | | | | |
|------------------------|-------|-------|--------------|
| パブリックコメント | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 団体の要望活動 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 市議会の傍聴や
議員の市政報告会等 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 市ホームページ
「市長へのeメール」 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |
| 市ホームページ
「各課問合せフォーム」 | 1. ある | 2. ない | 3. どちらとも言えない |

■ 最後に、あなた自身のことについてお尋ねします。次の①から⑨までの各項目について、右欄の該当する番号を1つ選んで、その数字を○印で囲んでください。令和6年6月1日現在の状況でお答えください。

① あなたの性別は？	1. 男性 2. 女性 3. その他() 4. 回答しない
② あなたの年齢は？	1. 20歳代以下(18歳～29歳) 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上
③ あなたのお住まいの地域は？	1. 本庁管内(以下の2～8以外の地区) 2. 彦島地域(彦島支所管内) 3. 山陰地域(川中・安岡・吉見・勝山・内日支所管内) 4. 山陽地域(長府・王司・清末・小月・王喜・吉田支所管内) 5. 菊川地域(菊川総合支所管内) 6. 豊田地域(豊田総合支所管内) 7. 豊浦地域(豊浦総合支所管内) 8. 豊北地域(豊北総合支所管内)
④ あなたの職業は？	1. 農林水産業 2. 自営業 3. 会社員 4. 公務員 5. 団体職員 6. パート・アルバイト・派遣社員 7. 専業主婦・専業主夫 8. 学生 9. 無職 10. その他()
⑤ 下関市にお住まいになった経緯は？ ※ここで言う下関市は、旧豊浦郡を含む。	1. 生まれてからずっと下関市に住んでいる。 2. 山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた。 3. 山口県外から下関市に引っ越してきた。➡ 都道府県名:
⑥ あなたの下関市での居住年数は？ ※合併前の旧1市4町での居住年数を含む。	1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20年以上
⑦ あなたは下関市の住み心地をどう思いますか？	1. 住みよい 2. まあ住みよい 3. どちらとも言えない 4. どちらかと言えば住みにくい 5. 住みにくい 6. 分からない
⑧ あなたは、これからも下関市に住み続けたいと思いますか？	1. 住み続ける 2. できれば住み続けたい 3. できれば転出したい 4. 転出する予定である
⑨ 住み続けたい理由、もしくは転出したい(する)理由は何ですか？(複数選択可)	1. まちへの愛着・自信・誇り・土地柄 2. 都市の魅力・センス・イメージ 3. 家業、親の介護などの家庭の事情 4. 働く場所(仕事) 5. 通勤・通学などの交通の便 6. 物価の水準などの暮らしやすさ 7. 地価などの住宅条件 8. 教育環境 9. 福祉(保育、子育て支援など) 10. 福祉(高齢者・障害者サービス) 11. 都市基盤(施設の充実) 12. 安全・安心(保健・医療) 13. 安全・安心(犯罪・災害) 14. 自然や食の豊かさ 15. その他()

■現在、行政や民間事業者においてスマートフォンなどを活用した様々なサービスの提供を行っている中で、あなたが求める必要なサービスは何ですか？ (視点)・本市に導入して欲しいサービス ・開発してほしい新しいサービス	
■下関市に住み続けるためには、何が必要と思いますか？ また、何を期待しますか？	

■ ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに、令和6年7月5日(金)までに郵便ポストに投函してください。

